

<日米貿易協定に伴う農畜産物の生産額への影響（帯広市）>

種 別		生産額 (百万円)	生産量 (t)	減少額 (百万円)	減少率 (%)	備 考	<参考>北海道 減少額 (百万円)
耕種	小麦	1,918	34,273	141	7.4%	・全て競合するものとして算出	約2,200
	豆類 (小豆) (いんげん) 小計	1,103	3,427	0	0.0%	・いずれも競合せず、影響はないと想定	0
		129	524	0	0.0%		0
		1,232	3,951	0	0.0%		0
	でん粉原料作物	1,856	14,172	4	0.2%	・価格調整制度対象外の片栗粉用等が競合するものとして算出	約50
	砂糖	7,547	37,363	0	0.0%	・糖価調整制度維持、輸入量も少量のため影響はないと想定	0
	米（道のみ）						除外
	加工用トマト（道のみ）						0
りんご（道のみ）						0（約6～約11）	
計	12,553		145	1.2%		約2,250	
畜産	牛乳乳製品	4,516	46,524	198 ～ 298	4.4% ～ 6.6%	・牛乳乳製品の各品目（チーズ、バター・脱脂粉乳等、生クリーム等）については、北海道の比率で算出 ・飲用牛乳を含む全生産量及び生産額については市独自の調査によるもの	約14,900 ～ 約22,300
	牛肉	2,231	1,247	103 ～ 206	4.6% ～ 9.2%	・生産量は出荷頭数に枝肉換算430kg/頭、部分肉換算率70%で算出 ・道内格付（肉質等級）の割合で競合するものと、競合しないものとで按分し、それぞれが一定程度価格が低下するものとして算出	約5,300 ～ 約10,600
	豚肉	560	775	15 ～ 29	2.7% ～ 5.2%	・生産量は出荷頭数に枝肉換算73kg/頭、部分肉換算率70%で算出 ・銘柄豚はいないため、全て競合するものとして算出	約800 ～ 約1,500
	鶏卵	13	57	0 ～ 0	0.0% ～ 0.0%	・減少額はあるが百万円未満	約100 ～ 約200
	鶏肉（道のみ）						約100 ～ 約200
計	7,320		316 ～ 533	4.3% ～ 7.3%		約21,200 ～ 約34,800	
合計	19,873		461 ～ 678	2.3% ～ 3.4%		約23,500 ～ 約37,100	

<主な算出方法>

- 北海道の算出方法、単価（「牛乳乳製品」を除く）などに即し、個別品目ごとに合意内容の最終年における農畜産物の生産額への影響を試算。
- 品目ごとに輸入品と競合する部分と競合しない部分に二分し、それぞれの影響について算出。

* 対象とした農畜産物は、北海道が試算した13品目とした。

* 生産量は、市のH28年～H30年の平均、生産額（「牛乳乳製品」以外）は北海道と同じ単価で算出、「牛乳乳製品」は市独自の調査によるもの。